

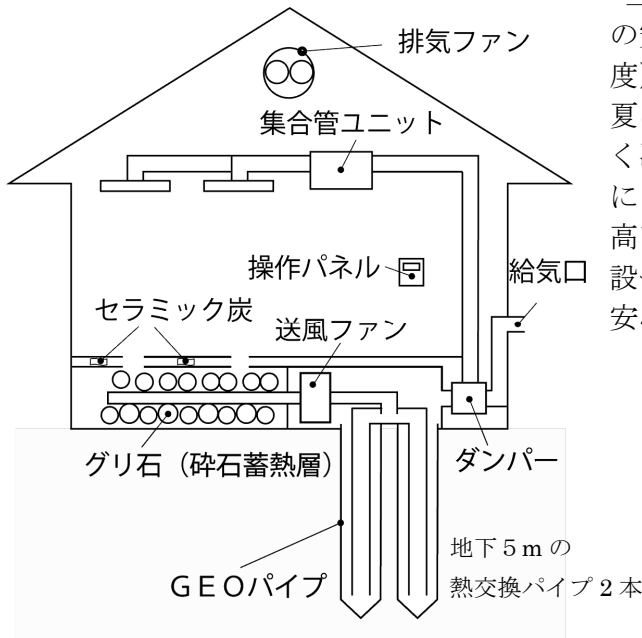
いわき市のエコエネルギーシステムズ株式会社が 再生可能な自然エネルギー「地中熱」利用の換気システムを 農業施設(イチゴ栽培施設)向けに展開。 2月19日(火) 13時に地中へのパイプ埋設工事を一般公開！

～ CO2 を大幅に削減し、低炭素社会に貢献 ～

エコエネルギーシステムズ株式会社(住所:いわき市平下神谷字南内記 25 番地(元福島県農業試験場跡地)代表取締役 根本和彦 以下当社)は、再生可能な自然エネルギーの地中熱を利用した特許工法ジオパワーシステムを導入した住宅・施設向けの環境保全事業を展開中。このたびアグリパークいわき(代表取締役社長 鯨岡千春)の栽培技術支援、協力を得て、同敷地内に夏秋イチゴ向けのビニールハウス内に地中熱を利用した換気システムを導入し、夏季や冬季の温度緩和を目指した夏秋イチゴ栽培実証実験を行う。ジオパワーシステムを導入した住宅や施設は、エアコン使用時と比較して年間約 50%以上の冷暖房電力を削減でき、CO2 に換算すると年間約 1 トンを削減できる。さらに粉塵等を 90%以上除去できる効果がある。このシステムを農業施設向けに転用し、農業分野での需要創出や環境保全型農業の取り組みを行っていく。この仕組みの基本となる熱交換パイプの地下 5m への埋設工事を **2月19日(火) 13時**から一般公開する。

ジオパワーシステム(以下当システム)は、山口県美祢市の株式会社ジオパワーシステムが開発・販売を行う「地中熱利用換気システム」の名称。環境大臣賞やグッドデザイン賞、エコプロダクツ大賞を受賞し、節電対策と地球温暖化対策を背景に各方面から注目されている。

【地中熱利用のジオパワーシステム 参考図】



当システムは、年間を通して温度が安定した地中熱(地下 5 m の安定した温度エネルギー、地域の年間平均気温とほぼ同じ温度)を活用し、地中へ垂直に埋設したパイプ内に外気を通し、夏は涼しく、冬は暖かい空気を室内に送り込むことで、なるべく冷暖房機器に頼らずに「心地よい」住空間を実現し、冷暖房による体調不良など現代病を生む環境改善に寄与できる。また、高い粉塵除去効果により、放射線の影響下にある地域の教育施設や農業生産施設、工場、一般住宅等に導入することにより、安心できる施設内の環境維持保全への貢献も期待されている。

【システムの効果 参考値】

冷暖房費(年間)	50 %削減
CO2 削減(年間)	1 トン削減
花粉・黄砂などの粉塵除去率	90 %以上カット

当社はこの事業を通して、教育施設や農業施設、一般住宅の環境保全事業をいわき市を中心に展開し、福島県の再生可能エネルギーを利用した低炭素社会への展開、節電対策への貢献を目的としている。

■本件のお問い合わせ先 : 【 エコエネルギーシステムズ株式会社 担当:根本・大竹 】
 住所:〒970-0101 いわき市平下神谷字南内記 25 番地(元福島県農業試験場いわき支場跡地)
 電話:0246-38-8807 FAX:0246-38-8808 E-Mail:info@ecoenergy-sys.co.jp
 URL:<http://www.ecoenergy-sys.co.jp/> ■導入場所:アグリパークいわき敷地内(いわき市平下神谷字南内記 25)